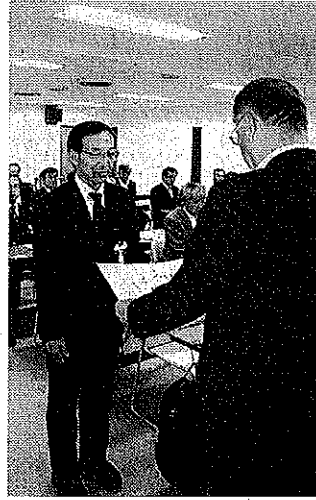


長年の功績が評価された受賞者に賞状が贈られた



28人の栄誉たたえる

全建会長表彰伝達式

札幌建協

札幌建設業協会は7月31日、北海道建設会館で2015年度全国建設業協会会長表彰の受賞者に、賞状と記念品を伝達

した。
会社役員(2条4号)部門で中山組(本社・札幌市東区)の高橋正志取締役

と、企業職員(5条)部門で16社27人の計28人が受賞。

出席した受賞者21人に賞状と記念品を手渡した岩田圭剛会長は「全建会長表彰はこの上ない名誉。業界は仕事が減少し担い手不足で厳しいが、受賞を契機に業界と社業発展のため尽くしてほしい」と栄誉をたたえた。

同賞は、社歴や功績を受賞条件に選出される業界人としての最高顕彰で、15年度は全国から1036人、道内から68人が選出。5月27日に開かれた全建定時総会の冒頭で表彰式が開かれた。

27年度全建表彰伝達式

業界発展の功績に敬意

札幌建協・岩田会長が28人に

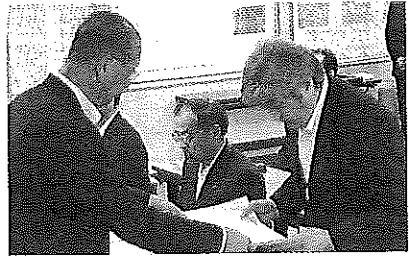
一般社団法人札幌建設業協会(岩田圭剛会長)は七月三十一日、道建設会館で二十七年度全国建設業協会

会長表彰の伝達式を執り行った。岩田会長が、受賞者一人ひとりに表彰状と記念品を伝達し、写真撮影に当たり、業界の発展に寄与した功績に敬意を表した。

本年度、道内で受賞したのは六十八人。このうち札幌建協では、会員企業の役員として二十年以上にわたって幹業と業界の発展に寄与した功績をたたえる表彰規程二条四号で一人、勤続二十五年以上で五十歳以上の会員企業職員を対象とした五条で二十七人の計二十八

人が晴れの栄誉に輝いた。受賞者は五月二十日付二面。

伝達式では、岩田会長が受賞者一人ひとりに表彰状と記念品を授与した。名譽ある全建会長表彰の受賞に対し、「心から敬意を表すると謝辞を述べた。また、建設業が置かれている厳しい現状に対し、所属企業建設業の発展のため今後とも力添えをお願いしたい」と期待した。



い現状に対し、「所属企業建設業の発展のため今後とも力添えをお願いしたい」と期待した。